**地方公共団体情報システムデータ要件・連携要件標準仕様書　　新旧対照表**

| **改定後（第3.1版）** | **現行（第3.0版）** |
| --- | --- |
| **第２章　データ要件の標準について** **２.１ データ要件の標準について**  （略）  **２.２ 基本データリスト**  (略)  ② 機能標準化基準の「管理項目」において規定されているデータ項目は、標準準拠システムの実装において必ず保持すべきデータ項目であり、基本データリストにおいて必ず規定する。  　　ただし、「1.1（2）データ要件の標準」に示す「システム制御やシステム運用に必要なデータ項目」に該当する場合はその限りでない。  (略)  (c) グループ構成表  　　グループ構成表は当該標準準拠システムが出力するグループを規定する。  ①　グループID  グループ毎に一意に付与するIDであり、３桁の業務IDと３桁のグループコードを合わせた、合計６桁のIDである。  　一度、付与したグループIDは変更しない。  機能標準化基準が変更されること等に伴い、グループを削除することとなった場合、当該グループのグループIDは欠番とする。  新たにグループを規定する場合、付与済みのグループコードの末番の次の番号から順に、新たなグループIDを付与することとする。  ②　グループ名  当該グループの名称である。  ③　項目説明  　グループについての情報を記載している。  ④　グループ単位の出力条件  　グループ単位の出力条件を規定する。  　当該グループが実装必須機能にあたる場合は「グループの出力条件」のカラムが「必須」、標準オプション機能の場合は「任意」となる。  ⑤　基本データリストの記載有無  　当該グループが基本データリストに規定されているかを表す。  基本データリストに規定されているグループは、「基本データリストの記載有無」のカラムが「有」となる。  外部IF等で明示的データレイアウトが定められ、そのまま標準準拠システムに取り込むようなデータについては、基本データリストに規定せずグループ構成表のみに記載する。また、「基本データリストの記載有無」のカラムが「無」となる。  ⑥　備考  留意事項を記載している。  **２.３ 文字要件** （略） **２.４ データモデル（ER図）** （略） | **第２章　データ要件の標準について** **２.１ データ要件の標準について**  （略）  **２.２ 基本データリスト**  (略)  ② 機能標準化基準の「管理項目」において規定されているデータ項目は、標準準拠システムの実装において必ず保持すべきデータ項目であり、基本データリストにおいて必ず規定する。  (略)  (c) グループ構成表  　　グループ構成表は当該標準準拠システムが出力するグループを規定する。    ①　グループ名  当該グループの名称である。  ②　項目説明  　グループについての情報を記載している。  ③　グループ単位の出力条件  　グループ単位の出力条件を規定する。  　当該グループが実装必須機能にあたる場合は「グループの出力条件」のカラムが「必須」、標準オプション機能の場合は「任意」となる。  ④　基本データリストの記載有無  　当該グループが基本データリストに規定されているかを表す。  基本データリストに規定されているグループは、「基本データリストの記載有無」のカラムが「有」となる。  外部IF等で明示的データレイアウトが定められ、そのまま標準準拠システムに取り込むようなデータについては、基本データリストに規定せずグループ構成表のみに記載する。また、「基本データリストの記載有無」のカラムが「無」となる。  ⑤　備考  留意事項を記載している。  **２.３ 文字要件** （略） **２.４ データモデル（ER図）** （略） |